

4月21日 木

人権思想を広める

人権擁護行政に係る意見交換会

大町町人権擁護委員、水川町長、尾崎教育長が人権擁護行政に関する意見交換を行いました。

大町町人権擁護委員は、町民から人権相談を受けるほか、大町保育園や大町ひじり学園で人権教室を開催されるなど、人権擁護の考え方を広めるための活動を行っています。

また、意見交換会では、佐賀地方法務局武雄支局長から鶴池弘文委員が3市4町で構成される武雄人権擁護委員協議会の会長に選任されたと報告がありました。



▲施設の完成を祝いテープカットする関係者

チェック 施設の概要について

2ページから3ページの特集記事をご覧ください。

4月23日 土

災害発生時の対応拠点が完成

日本レスキュー協会佐賀県支部「モアワン」・大町町災害支援拠点「ソレイユ」落成記念式典

認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会佐賀県支部「モアワン」・大町町災害支援拠点「ソレイユ」の落成記念式典が挙行政され、佐賀県知事をはじめ関係者約100人が出席しました。

日本レスキュー協会の吉永和正理事長は「災害支援関係者が集う場所になる。【災害があれば大町】と全国に発信できる日を楽しみにしたい」と挨拶されました。



▲挨拶する
日本レスキュー協会
吉永理事長

4月25日 月

故長谷川さんが町に1千万円の寄附

寄附金受納式

役場で寄附金受納式が行われ、故長谷川敏子さん(享年93)から町へ1千万円が寄附されました。

長谷川さんは、亡くなる数年前に「大町町民の福祉向上のために」と町への寄附を遺言され、今回遺言執行人に指定されていた特定行政書士の吉野健二さんが目録を手渡されました。

受納式では、吉野さんが遺族の話として「町内に以前あった中根医院の院長が長谷川さんの母で、長谷川さんも長年看護師として勤めていた。母も町に多額の寄附をしていたことから、思いを受け継いだのでは」と紹介されました。



▲特定行政書士の吉野健二さん(写真左)と水川町長(写真右)